京都産業大学
名誉教授
下出
祐太郎氏
推奨

京都で紡がれる荘厳
美しい伝統工芸に触れるひととき



撮影：泉水 寛人

下出 祐太郎（しもで ゆうたろう）

下出蒔絵司所三代目　博士（学術）・伝統工芸士　即位礼や大嘗祭神祇調度蒔絵や伊勢神宮式年遷宮御神宝に携わる　京都迎賓館飾り台「悠久のささやき」制作　日展24回連続入選以後フリーで活動　京都市芸術振興賞　厚生労働省卓越技能章　叙勲瑞宝単光章　後継者育成並びに工芸文化財の研究に取り組む　NPO京都漆芸文化教育研究会代表理事

1/16（土）13:30～15:00

ご予約はこちらから

蒔絵師 下出祐太郎氏から学ぶ 蒔絵の針描き体験
～高台寺蒔絵の歴史と技術～

定員　先着20名

参加費　5,500円（材料費2,500円を含む）

この講座は、蒔絵師・下出祐太郎氏が講師として登壇。蒔絵の歴史と技術を豊臣秀吉公の高台寺蒔絵から学びます。16世紀にヨーロッパの王侯貴族を魅了し、マリー・アントワネットのコレクションにつながった輸出漆器の原点、高台寺蒔絵の針描き技術を体験し、東西交流の歴史に思いをはせてください。



講師

下出 祐太郎（しもで ゆうたろう）　蒔絵師（伝統工芸士）

2/20（土）13:30～15:00

ご予約はこちらから

木地師から学ぶ 仏具の木工技術を使った額づくり
～本願寺の仏具と木工芸の技術と樹種～

定員　先着20名

参加費　5,500円
（材料費2,500円を含む）



仏様を守る厨子や木製仏具に息づく、伝統の木工技術。その奥深い世界に触れながら、木の美しさを生かした額作りを体験します。用意された木のブロックを組み合わせ、天然の色合いや香りを楽しみながら、唯一無二の作品を仕上げます。職人の知恵と木のぬくもりに出会う、特別なひとときをお過ごしください。

講師

雁瀬 敏彦（がんせ としひこ）　木地師（伝統工芸士）

昭和34年京都市生まれ 雁瀬仏壇仏具製作所二代目 京都府伝統産業優秀技術者表彰「京の名工」京都府仏具協同組合主催技術コンクール受賞多数 全国の有名な寺院の仏具の新調や修復に携わる



3/22（月祝）13:30～15:00

ご予約はこちらから

指先で楽しむ やさしいつまみ細工体験
～伝統工芸でつくる、オリジナルアクセサリー～

定員　先着20名　参加費　4,200円（材料費1,200円を含む）





前回の講座ご参加者さまの作品

伝統工芸「つまみ細工」は、正方形の布を折って、つまみ、組み合わせて仕上げる、日本ならではの繊細な工芸技法です。この講座では、つまみ細工で用いられてきた伝統的なのりを使用して、お花部分のみを制作します。細かな作業に不安がある方でも、無理なく取り組めるやさしい内容です。
アクセサリーの種類や布の色は数種類の中からお選びいただけます。ゆったりとした時間の中で、布の質感や色合わせを楽しみながら、世界に一つの作品をつくってみませんか。

講師

西村 有希（にしむら ゆうき）　一般社団法人つまみ細工協会 伝統のり製法インストラクター

幼い頃より日本の伝統工芸や文化に関心を持ち、2015年春に出会った一冊の本をきっかけにつまみ細工の世界に魅了される。現在はつまみ細工の魅力を広めるため講師として活動している。



＜講座受付・会場＞ 本願寺伝道院1階　※予約開始は各講座日の90日前です。